

## [040] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/27493>

---

出版情報：九州大学東洋史論集. 40, 2012-03-31. 九州大学文学部東洋史研究会  
バージョン：  
権利関係：

## 編集後記

本号には、二つの雄編、及び研究動向二編を掲載することができました。

加藤修弘氏の論考掲載の経緯については、森安孝夫氏の序文をご参照下さい。同論は大学紛争期直前における東大東洋史の学部水準をあますところなく伝えられたといえます。また、武田和哉氏らによる解説、補注も現在のこの方面の先端の研究状況を伝え、極めて有益なものとの確信致します。筆者も長年加藤氏のような研究を古代史の分野で行ってまいりましたが、裨益されるところが極めて多い高論であり、解説です。

山本進氏の高論は従来の研究を一層進展させたもので、半島・満州における該分野の研究をさらに大きな視点から切り開いたものです。

于磊、史習隼氏の二名は現在本研究室博士課程に在学する中国からの留学生です。これまでの研究をまとめ、新たな研究視角を模索したものであり、今後の一層の進展が期待されます。宜しくご検討下さい。

この場をかりて、本号にご寄稿頂いた各位、及び関係者の方々に對し、厚く御礼申し上げます。

財政、時間、人手など、種々の面で定期的刊行を継続してゆくことがきわめて困難な状況が続きますが、今後とも刊行を続けてゆきたいと思っておりますので、何卒ご支援のほどお願い申し上げます。

(川本)

## 九州大学東洋史論集

### 第四十号

平成二十四年三月二十五日 印刷

平成二十四年三月三十一日 発行

編集兼 九州大学文学部

発行者 東洋史研究会

〒八二一―八五八一

福岡市東区箱崎

六一一九―一

電話 〇九二六二二三八〇

H P <http://www.lit.kyushu>

[u.ac.jp/his.ori/](mailto:u.ac.jp/his.ori/)

代表者 川本芳昭

印刷所 城島印刷株式会社

福岡市中央区白金

二一九―六